

足立東 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

单位数： 1 单位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（い組：長谷川・高士）（ろ組：長谷川・吉田）（は組：山口・高橋）（に組：山口・市川）

使用教科書：（大修館書店「新編現代の国語」）

教科 国語

の目標：

【知 識 及 び 技 能】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるる資質・能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な言語知識を身に付ける。	言語感覚を磨き、適切かつ効果的に表現する能力を養う。	進んで表現することで、国語力の向上を図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	単元：ことばをひらく 【知識及び技能】 語彙を増やし言葉や語句の意味が分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において内容を理解し、筆者の主張を読み取らせる。発音や聞き方に注意して話したり聞いたりできるようにする。読みやすい字で丁寧に書けるようにする。 声量や速さ、間、強弱などを工夫して音読できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を向上させる意欲を養う。「話す・聞く」「書く」「読む」それぞれの活動に取り組む意欲を養う。	・語句と漢字を習得させる。 ・構成をつかませる。 ・筆者の考えを読み取らせる。 鴻上尚史「コミュニケーションは技術だ」 ・発音や聞き方のポイント ・丁寧な字を正確に書かせる ・声量や速さ、間、強弱を工夫させる 「ことばの準備体操」	○	○	○	【知識・技能】 言葉や語句の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 各段落の内容を理解している。構成における段落分けができる。筆者の主張が読み取れている。 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力向上のために前向きに取り組もうとしている。	○	○	○	12
		単元テスト		○	○		○	○		1
2 学期	単元：わかりやすく説明する 【知識及び技能】 語彙を増やし言葉や語句の意味が分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類をふまえ段落構成に着目しながら、筆者の主張を読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】 わかりやすい説明をするための工夫に興味をもたせる。	・語句と漢字を習得させる。 ・説明の仕方に注意して読ませる。 ・接続表現に注意して読ませる。 山極寿一「人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか」 ・語句と漢字を習得させる。 ・接続表現に注意して読ませる。 ・問題提起とその答えを意識して文章を読ませる。 稲垣栄洋「ナンバーワンか、オンリーワンか」	○	○	○	【知識・技能】 言葉や語句の意味が分かる。 【思考・判断・表現】 文章の種類に即した表現の仕方が分かる。接続表現に注意して読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 わかりやすい説明をするために使う言葉や表現を積極的に習得しようとしている。	○	○	○	13
		単元テスト		○	○		○	○		1
3 学期	単元：わかりやすく説明する 【知識・技能】 正確にわかりやすく説明するために適切な語句を選んだり、比喩や例示などの修辭を用いる。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、読み手にわかりやすく伝わるように、文章の構成や展開、表現のしかたを工夫させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 正確にわかりやすく説明する文章を書くことに意欲をもち、積極的に学習活動に取り組ませる。	・絵や写真などの情報を説明する文章を書く。 ・わかりやすい説明のしかたを身につける。 「絵や写真を説明しよう」	○	○	○	【知識・技能】 正確にわかりやすく説明するために適切な語句を選んだり、比喩や例示などの修辭を用いている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、読み手にわかりやすく伝わるように、文章の構成や展開、表現のしかたを工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 正確にわかりやすく説明する文章を書くことに意欲をもち、積極的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	7
		単元テスト		○	○					1
					○	○				合計 35